

令和4年度 部活動 活動結果

秋季総合体育大会の結果（文化部は大会の結果）をお知らせします。

運動部

陸上競技部

秋季総合体育大会結果

【男子】

200m 4位 井川羽琉 22.46
3000mSC 4位 田中遥翔 10.27.26
400mリレー 4位 村嶋・加納・井川・土井 43.01
走幅跳 6位 箕田朔太郎 6m44
三段跳 4位 箕田朔太郎 13m23
円盤投 6位 福本竜也 34m03

【女子】

砲丸投 6位 田中美空 7m51
ハンマー投 3位 山中奈々 36m89
やり投げ 7位 林 優里 30m56

滋賀県高等学校駅伝競走大会（希望が丘文化公園）

男子総合6位

1区（10.0km）	風口奏楽③	区間3位
2区（3.0km）	伊地智裕介③	区間9位
3区（8.1075km）	柏原謙心③	区間8位
4区（8.0875km）	田中遥翔①	区間10位
5区（3.0km）	田中将玖③	区間9位
6区（5.0km）	三宅鼓航②	区間7位
7区（5.0km）	西村涼太②	区間8位

近畿高校駅伝への出場権獲得

講評

シーズンの締めくりとなる総体でチーム一丸となり大会に挑んだが、思うような結果が残せない種目も多くあった。今回の秋季総体の結果をそれぞれがしっかりと受け止め、冬季練習を経てさらに飛躍してくれることを期待したいものである。

県高校駅伝では、昨年度の近畿大会初出場に引き続き、今年度も近畿大会を目指して臨んだ大会であった。選手は周りの温かい応援やサポートを受けて一人ひとりがあきらめない走りをし、チームは最終区で逆転し近畿大会出場を果たすことができた。近畿大会に向けて一人ひとりの選手が力を伸ばし、近畿大会においてはさらに力を発揮できそうだと感じた。

（顧問より）

バドミントン部

結果

男子団体戦

石部・八幡合同チーム VS 湖南農業高校 4-1で勝利（オープン参加のため初戦のみ）

講評

試合の進行が早まり、タイムスケジュールより1時間早い試合開始となった。チームの課題にしていた、時間の余裕をもってウォーミングアップをすることの意識が功を奏し、チームとして対応することができていた。

団体戦の一部を八幡高校の選手に任せ、シングルスは石部の選手が戦うことになっていた。ウォーミングアップのおかげもあり、試合の入り方がいつも以上に良いものとなった。結果は1本取られて4-1となってしまったが、チーム力、選手としての戦いに向かう姿勢は少なからず向上していた。まだまだこれからのチームなので、今後も気を引き締めて臨みたい。

（顧問より）

バスケットボール部 男子

結果 1回戦

石部		安曇川
52	$\begin{bmatrix} 18 & - & 14 \\ 6 & - & 10 \\ 19 & - & 7 \\ 9 & - & 20 \end{bmatrix}$	51

2回戦

石部		守山
54	$\begin{bmatrix} 15 & - & 15 \\ 9 & - & 11 \\ 7 & - & 28 \\ 23 & - & 12 \end{bmatrix}$	66

講評

3年生2人、1年生5人の計7人の少ない人数で挑む大会。

1回戦の安曇川戦は後半の開始からチームでのディフェンスが機能し、流れを掴む。4Qに入り、追い上げられたものの、落ち着いて試合を進めることができた。現チーム体制になってから、総体初めての勝利を収めることができた。

2回戦の守山戦は、守山高校の数の力に押し切られる形で、敗退となった。試合を通じて守山のオールコートディフェンスにこちらのミスが目立ち、踏ん張り切れなかった。

この大会をもって3年生は引退。時には2人きりで練習するなど、厳しい環境下であったが、コツコツと練習してきた成果がみられた。下級生たちのお手本になる良き先輩であり続けた3年生2人には本当に頭が下がる思いである。

(顧問より)

バスケットボール部 女子

結果 2回戦

石部		米原
12	$\begin{bmatrix} 2 & - & 26 \\ 2 & - & 26 \\ 0 & - & 28 \\ 8 & - & 22 \end{bmatrix}$	102

講評

少ない部員というチーム状況とコロナ禍の影響とで、実践的な練習ができないまま、大会を迎えることとなった。

試合では、パスやシュートの精度、ディフェンスなど多くの場面で相手に圧倒される事が多く、相手チームとの戦力差を痛感させられる試合となった。

今回は大会間際まで出場が危ぶまれる状況であったが、

なんとか出場できることとなった。公式戦の会場の雰囲気、試合での感覚など多くのことが経験できたことはチームにとってプラスであり、次の大会でのさらなる成長に期待したい。(顧問より)

卓球部

結果 シングルス

山本智尋	1回戦敗退
森嶋快斗	4回戦敗退
安達康介	3回戦敗退

ダブルス

安達 康介・山本 智尋 1回戦敗退

講評

接戦が多く、どの選手の試合も数字では表し切ることのできない充実した試合内容であった。一見地味な練習に地道に取り組むことの大切さを試合内容として表現し始めていることが大変嬉しいことであった。様々なことを任ずることができる安心感も生まれてきており、技術の習得や勝利だけが目的では無いことを選手たちが示し始めてくれていて、総じて良い大会であった。これらは普段の保護者の方々の支えがあって初めて可能となっていることであり、この場を借りて保護者の方々に御礼申し上げたい。(顧問より)

バレーボール部 女子

結果	予選リーグ戦	決勝トーナメント戦				
	石部	水口東	石部	米原		
	2	$\begin{bmatrix} 25 & - & 17 \\ 25 & - & 17 \end{bmatrix}$	0	0	$\begin{bmatrix} 21 & - & 25 \\ 15 & - & 25 \end{bmatrix}$	2

講評

今大会は彦根東高等学校と合同チームで出場した。予選リーグ戦はサーブから安定して攻めることができ、相手に流れがいく前に試合を決めることができた。決勝トーナメントでは、中盤まで互いに良い試合展開を続けていたが、最後は経験値の差で敗退した。練習試合では上手くいかなかった部分を大会で修正することができ、落ち着いて試合に臨めたことは成長であり、日々の練習の成果がみられた。次の1月の滋賀県民体育大会に向けて、得意の守備力を伸ばしつつ、課題である攻撃力を向上できるように引き続き練習に励んでほしい。（顧問より）

硬式野球部

令和4年度秋季近畿地区高校野球滋賀県大会

結果 1回戦 対 彦根翔西館高校 3-7 負け

講評

初回、二死から3番高橋(1年)、4番濱瀬(1年)の連打でチャンスを作ると、1塁走者の濱瀬が盗塁を試みる。するとその間に3塁走者の高橋がスタートし本盗を成功させた。相手の隙を突く形で先制したが、その裏に死球や連打にエラーも絡み3点を奪い返された。4回にもランニングホームランで3点を追加され、1対6の劣勢で後半を迎えた。意地を見せたい打線は8回、ここまで粘りの投球を続けてきたエースの尾曲(2年)がヒットで出塁すると、二死から高橋、濱瀬の連続タイムリーで2点を返す。しかし後続が倒れ、その裏に1点を追加され、最終回も三者凡退となり3対7で敗れた。

公立の強豪校を相手に序盤の劣勢から反撃のムードを作れたことは、前チームから続く課題が克服されたと評価している。また、1試合を通じて積極的なプレーが随所に見られたことは、新チーム発足当初に立てた目標を体現できた形となった。

来年の春季大会や夏の選手権大会で勝利を挙げられるように、12人全員でオフシーズンのトレーニングを乗り越え、さらなる成長を見せてくれることを期待している。（顧問より）

テニス部

結果	シングルス予選	ダブルス予選
	高井 健人 1回戦 対甲南 6-0で勝利	坂・高井 1回戦 対膳所 6-4で勝利
	2回戦 対長浜北星 1-6で敗退	2回戦 対立命館 4-6で敗退
	坂 孝洋 1回戦 対米原 2-6で敗退	

講評

シングルス、ダブルスともに予選決勝を視野に入れた大会だったが、一步及ばずの結果になった。しかし、1年生ながら上級生相手に奮闘していた。

勝負の分かれ目の駆け引きや、取るべき1ポイントに気づくことができるようになれば、もう一段階上の選手たちも渡り合えるのではないかと。今大会では、他校の選手に食らいつくことができると実感できた。これからも日々コツコツと練習を重ね、より良い結果を出していきたい。（顧問より）

文化 部

吹奏楽部

第4366回滋賀県高等学校総合文化祭吹奏楽部門

結果

玉川高校と合同で出演した。

次年度全国高等学校総合文化祭(鹿児島総文)の出場選考にエントリーしたが、今回は落選した。次回頑張りたい。

講評

「木管の響きはもっと柔らかい方が良いです。少し浅く堅いように感じます。金管の Tutti でf、ffの時にしっかり音色を意識してください。雑にならないように」という講評をいただいた。

また出場選考エントリー校に共通して、大きな音を出そうとするあまりオーバーブローになる傾向がある、という指摘を受けた。今後も引き続き精進したい。
(顧問より)

放送部

第43回滋賀県高等学校総合文化祭放送部門

結果 朗読部門 1年生 2名参加

講評

準備に時間がかかり、練習が不足していたように感じる。

1年生だけでよく頑張ったと思う。「上を目指したい」という意欲がわいてきているので、次回に期待したい。

(顧問より)